

令和2年

総務委員会

7月15日

豊明市議会

総務委員会会議録

令和2年7月15日

午前10時45分 開会

午前11時04分 閉会

1. 出席委員

委員長	近藤郁子	副委員長	服部龍一
委員	中村めぐみ	委員	宮本英彦
委員	近藤千鶴		
議長	毛受明宏		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木美智雄	議事課長	塚谷友昭
議事担当係長	寺島慎二	議事課主事	松林淳

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	土屋正典
行政経営部長	藤井和久	市民生活部長	馬場秀樹
行政経営部次長	古田範明	財政課長	萩野昭久
市民協働課長	水野美樹	財政課長補佐	浦倫彰
協働推進担当係長	竹田哲規		

5. 傍聴議員

堀内ちほ	いとうひろし	林ゆきひろ	ごとう学
近藤ひろひで	三浦桂司	青木亮	郷右近修
清水義昭	一色美智子	鶴飼貞雄	月岡修一
ふじえ真理子	近藤善人		

6. 傍聴者

なし

午前10時45分開会

○総務委員長（近藤郁子議員） ただいまより総務委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より御挨拶をお願いいたします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 本日の総務委員会に付託されました案件は1つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますようよろしくお願いいたします。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ありがとうございます。

続いて、議長より御挨拶をお願いいたします。

○議長（毛受明宏議員） 総務委員会に付託されました議案は77号、1件です。慎重審査をよろしくお願いいたします。

○総務委員長（近藤郁子議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長におかれましては自席待機といたしたいが、御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おきを願います。お願いいたします。

（市長退席をなす）

○総務委員長（近藤郁子議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可いたします。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも意思表示を明確にされますようお願いいたします。

それでは、議案第77号 令和2年度豊明市一般会計補正予算（第9号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案につきまして、理事者の説明を求めます。

水野市民協働課長。

○市民協働課長（水野美樹君） それでは、議案第77号 令和2年度豊明市一般会計補正

予算（第9号）のうち、市民協働課所管分について御説明いたします。

補正予算書の8、9ページを御覧ください。

2款1項11目の市民活動推進費は、補正前の額1億628万9,000円に44万6,000円を増額し、1億673万5,000円にするものです。

これは、6月に実施しました外国人市民への食料品を無料配布するフードギフト事業を9月と12月にも開催するために増額するものでございます。

以上で市民協働課所管分の説明を終わります。

○総務委員長（近藤郁子議員） 萩野財政課長。

○財政課長（萩野昭久君） 続いて、財政課所管部分について御説明申し上げます。

6ページ、7ページをお願いいたします。

歳入18款 繰入金の財政調整基金繰入金1億835万6,000円は、このたびの補正予算の一般財源となるものです。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（近藤郁子議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 このフードギフト事業なんですけど、9月と12月に予定されているんですけど、これ、場所が決まっていたら教えてください。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） まだ場所は未定であります。前回は豊明団地で行っておりますので、今回は豊明団地以外の場所で行おうと考えております。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにありませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 前回の6月のフードギフト事業で配った食料品がどのようなものだったのか、また、今回配ろうと思っているものがどのような内容なのか、お願いします。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 6月にお配りしたフードギフトの内容としましては、御寄附を頂きましたカップ麺が2つ、それから、同じく御寄附を頂きましたアルファ米、そ

れから、商品名が出てしまうので……。子ども用の健康飲料が1つ、それ以外に購入した
ものとして調味料が1つ、それからパック御飯が2つ、ツナ缶が2つ、あとお水を1本お
配りしております。

以上です。

(発言する者あり)

○市民協働課長（水野美樹君） すみません、9月と12月の配布予定品ですけれども、こ
の後、外国人の方から、日用品もあるといいなというような御意見をいただきましたので、
日用品を交ぜて配布しようと思っております。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 前回、たしか400セットだったと思うんですけど、これは完売されたん
でしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 当日、時間内で配布できた数としましては、400用意した
うちの340、340です、340セットをその場で配布しております。

今回、周知期間が大変短かったものですから、終わった後でお声かけをいただく方もあ
るだろうということで、豊明団地、それから御協力をいただいた民間事業者様のほうに30
セットずつお願いをしまして、そちらに問合せが来たときにお渡しいただくようお願い
をして、全部配布が終わっております。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 確認なんですけれども、今回も1回400セットの予定でよかったでし
ょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 今回も400セットの予定であります。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

宮本委員。

○宮本英彦委員 今回のきっかけというのは、外国人の方からの要望があったということなんですか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 今回のフードギフト事業は、市のほうに、一般の市民の方から、困っている外国人の方に役立ててくださいというような趣旨で御寄附を頂いたもので、その寄附を基に実施した事業となります。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） 宮本委員。

○宮本英彦委員 それは、前回、第1回目のフード事業のきっかけがそうじゃなかったんです……。ですよ。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

（発言する者あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） まだ続きますか。まだ答弁していらっしゃいませんので。

答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 第1回目はそのように行っております。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

宮本委員。

○宮本英彦委員 第1回目はそうだと聞いて、新聞でも載っていました。

聞いたのは、質問したのは今回の2回目です、そのきっかけは何ですかと。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 今回も、前回のフードギフト事業に感銘を受けましてということで、同じ趣旨で御寄附を頂きましたので、9月と12月と続けさせていただくことを考えております。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかに。

宮本委員。

○宮本英彦委員 御寄附を頂いた形のは、同じ方からという趣旨で、そういう意味でよろしいんですか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） いえ、別の方です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

宮本委員。

○宮本英彦委員 その方からの寄附があったということがきっかけだということですが、今回配るのは日用消耗品ということで説明を受けているんですけど、具体的にどういうものを配られるのでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 今回配るのは日用品だけではなくて、食べ物、食料品にプラスした形で日用品をと考えております。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 先ほどの話で、寄附がきっかけでこの事業をとということだったんですけども、前回、食料品の受渡しをして、そのときに直接外国人の方とかに、今何に困っているのか等の意見聴取など、意見をもらったりとかってしたのでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 実際には、その場で、何に困っているかというようなお話はしておりません。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

宮本委員。

○宮本英彦委員 食料品にプラスして日用品ということですが、日用品の具体的な内容について。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） すみませんでした。まだ日用品は何にするかは決めておりません。これから検討していきます。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 前はちょっと周知の期間が短かったので、1日で400セットを配り終えることができなかったということだったんですけど、今回も、9月、12月で多分1日の予定をしていると思うんですけども、ほかの方法とかというのは考えたりとかはしたんでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁できますか。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 申し訳ありません、ほかの方法というのはどういう意味かと。

（1日で配るという方法ではなくて、継続的にどこかでとかの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） すみません、やり取りはこちらを通してお願いします。

（ごめんなさいの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 なので、1日で配っていたと思うんですけども、1日ではなくて、どこかで渡す、期間を決めて渡すだったりとかというような、ほかの方法を考えられたのかということをお願いします。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁、お願いします。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 前回のときは1日でだったんですけども、今度、9月と12月については、その方法も検討した上で決定していきたいと思っております。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

宮本委員。

○宮本英彦委員 400セットということですけど、前は400セットのうち、340セットが配布ということで60セット余って、30、30ずつをそれぞれ団体に預けたということなんですけど、今回、仮に400セットがオーバーしたらどうなります。400人以上の方が来たら。もう早い者順で駄目ですということになるんでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 400セットを、最初の6月のときもそうだったんですけども、そのセット以上の方が来た場合は、申し訳ないけれども、もうなくなりましたということで、お断りするということで考えておりました。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

宮本委員。

○宮本英彦委員 今回、外国人の方に対する支援なんですけれど、フードギフト、新聞によると豊明社協の生活困窮者自立支援センター「よりそい」に、4月からの2か月で150件の相談があったと。そのうち3分の1が外国人ということで生活困窮を、苦しいということで相談されておるんだと思うんですよね。

だけど、外国人の方が3分の1なんですけど、ということはほかの3分の2は日本人の市民の方。この方々に対する生活支援の困窮者に対する支援というのは、今までいろいろあったと思うんですけれど、具体的にどんな支援が今まで……。お米券もそうかなと思うんですけれど。

○総務委員長（近藤郁子議員） 今回のフード……。

○宮本英彦委員 うん。だからフードギフト、フードの消耗品を今度配りますよね。それに対してどういうふうな、外国人の方はそれでいいんですけれど、それ以外については考えていないですか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 外国籍の方以外の方については、課が違ってくるといふふうに思うんですけれど、今回は。

○宮本英彦委員 それじゃ、ちょっと観点を変えます。

外国籍の方に対するフードギフトの支援ということなんですけれど、この外国籍の方に対して、具体的にその方々が、340セットということなんですけれど、そもそも外国人は3,000人以上おみえになりますよね、その方々に対する告知の方法、周知の方法というのは、どんなやり方をされているのでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

水野課長。

○市民協働課長（水野美樹君） 6月の実施のPRの方法について説明をさせていただきます。

6月は、駅とか、あと豊明団地のほうにチラシを貼り出させていただいております。4か国語で貼り出させていただいております。あとは団体ですね。外国人のよく来る団体さんを御利用させていただいて、そこからSNSを使って紹介をさせていただいております。

あと、今回フードギフトに御協力をいただいた企業様のほうにもチラシのほうをお渡しさせていただいて、それを、会社のほうのその方たちにPR、働いてみえる方にもPRをお願いしますということでお願いをして、PRをいたしました。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

馬場部長。

○市民生活部長（馬場秀樹君） すみません、先ほどのちょっと宮本委員のほうの、400食を超えてしまったらという部分なんですけど、一応、6月のときも、もし超えた場合を想定して、ある程度お配りできるような態勢は取っておりましたので、もしその日に400を超えても、なしで帰っていただくということではなくて、何らかのものをお配りできるような態勢はつくっておりましたし、9月、12月もそのような形で、多少余裕を見ながら対応はしてまいりたいという部分。

あと1点、日用品とか、6月に実際配った後の要望とかについても、いろんなところからお話は、実際、お話とかも聴かせていただいております、例えば日用品がいいと言ったのは、たまたまそういった事業のことを知った外国人のほうの方から、そういった日用品とかはどうなんだというようなお話を聞いた上で今回は検討させていただいておりますので、そのようにちょっと補足をさせていただきます。

（ちょっと確認ですの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） 宮本委員。

○宮本英彦委員 ということは、400を超えても一定程度対応できるような、ある程度の準備はされていた。もしくは、仮に足らなかつたら後日でも手配するとか、そんな考えも一定程度あったんでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 答弁願います。

馬場部長。

○市民生活部長（馬場秀樹君） 取りあえず、後日という部分はなかなかちょっと難しいと思ったんですけども、例えば、そこの中で、急遽お配りするものをちょっと組み替えたりですとか、あと、当然ストックとかもある一定は持っておりましたので、そのあたりは、当日来られた方に何とかお配りできるような態勢というのは、あらかじめ予測をして準備をしておいたという次第でございます。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 今回、6月にフード事業があつて、今回9月、12月に予定されているのは、その食品なり日用品を配るという事業なんですけれども、これ以外に、そういう、外国人の方から聴いて、ほかの支援策というのは考えているのでしょうか。

○総務委員長（近藤郁子議員） 今回の内容とはずれると思いますが。フードギフトについて質問をいただけますでしょうか。

（分かりましたの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） よろしいですか。

（はいの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 議案第77号 令和2年度豊明市一般会計補正予算（第9号）の総務所管部分について、賛成の立場で討論いたします。

前回6月にフードギフト事業を行って、今回も、9月と12月、2回行われるということで、賛成ではあるんですけども、やはり外国人の方が集まる場なので、そこで御意見をそれぞれ伺って、何に今困っているのかという部分はやっぱり聴いていただきたいし、今回の日用品、食品のことだけではなくて、その聴いた中で、やっぱり生活困窮、物すごく困っている方がいれば、ほかの支援策、もっと幅広い支援策の実施をお願いしたいなと思います。

以上です。

○総務委員長（近藤郁子議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第77号のうち本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第77号のうち本委員会所管部分については、全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書につきましては私に一任願えますでしょうか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（近藤郁子議員） ありがとうございます。

委員会報告書につきましては例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでございました。これにて総務委員会を閉会いたします。

午前11時4分閉会